

JFRの  
サステナビリティ経営JFRの  
マテリアリティ

脱炭素社会の実現

サーキュラー・  
エコノミーの推進サプライチェーン  
全体のマネジメントダイバーシティ&  
インクルージョンの推進ワーク・ライフ・  
インテグレーションの実現お客様の健康・安全・  
安心な暮らしの実現

地域社会との共生

事業会社の  
サステナビリティの取り組み

リスクマネジメント

社外からの評価

サステナビリティ  
データ集

→ 3Rからサーキュラー・エコノミーへの進化 新たなビジネス機会の獲得

NEW

# サーキュラー・エコノミーの 推進



お客様やお取引先様の  
Well-Being Life

2030年 KGI

## サーキュラー・エコノミーの推進による 未来に向けたサステナブルな地球環境と 企業成長の実現

私たちは、お取引先様やお客様との協働により、  
新たな環境価値を生み出すための革新的なビジネスモデルを創造し、  
サーキュラー・エコノミーにおける競争優位性を獲得します。

背景と  
当社の考え方

大量生産、大量消費を前提とした従来型の「リニア・エコノミー」による環境問題の深刻化が世界的に課題となる中、JFRグループは、資源や製品の価値を最大化する「サーキュラー・エコノミーの推進」を新たなマテリアリティの一つと位置づけました。

2030年  
KPI

- 廃棄物排出量(食品廃棄物含む)50%削減(2019年度比)
- エコフによるリサイクル回収量累計3,000t
- お取引先様やお客様との協働による使用済み製品のリサイクルや再製品化の拡大
- お取引先様との協働によるシェアリング・アップサイクル等事業のシェア拡大

2030年  
KPI達成に向けた  
取り組み策

- お取引先様との協働による製品梱包資材の削減
- 廃材や使用済原材料を使用した製品の再販売
- エコフの高度化、スキーム再構築による回収量増加
- シェアリング、アップサイクル商品を取り扱うテナントの誘致  
およびお取引先様との協働による新規事業参入
- ファッションサブスクリプション事業の拡大